

令和 7年度予算見積調書

課室名：福祉政策課
担当名：政策企画担当
内線：3391

(単位：千円)

番号		事業名			会計	款	項	目	説明事業			
S7		虐待通報等環境整備・啓発事業			一般会計	民生費	社会福祉費	社会福祉総務費	虐待通報等環境整備事業費			
事業期間	平成30年度～	根拠法令	埼玉県虐待禁止条例第12条、第13条				針路	07	誰もが活躍し共に生きる社会の実現		SDGsゴール	16
						分野施策	0704	人権の尊重		SDGsターゲット	16-1, 16-2, 16-b	
1 事業概要			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 虐待通報ダイヤルの運用 児童・高齢者・障害者の各虐待の通報等を行いやすい環境を整備するため、各虐待に24時間365日、一元的に対応する虐待通報ダイヤルを運用する。 イ 虐待の禁止及び虐待通報ダイヤルの広報 虐待はいかなる理由があっても許されるものではないという意識を県民全体で周知徹底するため、虐待禁止の啓発及び機運の醸成を図る必要がある。虐待禁止及び通報ダイヤルの広報を行い、虐待の早期発見・早期対応につなげる。 (2) 事業計画 ア 虐待通報ダイヤルの運用 ・平日日中：福祉政策課で対応 ・夜間休日：外部委託業者が対応 イ 虐待の禁止及び虐待通報ダイヤルの広報 ・ポスター・チラシ・動画等の作成 ・通報ダイヤル等の広報 (3) 事業効果 通報ダイヤルの運用と虐待防止に関する県民への広報により、虐待の予防や早期発見・早期対応につなげることができる。 【活動指標(アウトプット)】ア 通報ダイヤルの運用24時間365日体制を維持 イ 虐待防止の普及・啓発 ・ポスター・チラシ・動画等の配布・放映 ・通報ダイヤル等の広報 【成果指標(アウトカム)】通報を行いやすい環境の整備（虐待通報件数 令和7年度 1,000件）									
児童・高齢者・障害者の各虐待の通報等を行いやすい環境を整備するため、各虐待に24時間365日、一元的に対応する虐待通報ダイヤルを運用する。 また、虐待防止に関する県民への広報を行い、虐待の早期発見・早期対応につなげる。												
虐待通報等環境整備・啓発事業 46,918千円												
2 事業主体及び負担区分 (県10／10)												
3 地方財政措置の状況 なし												
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1人＝9,500千円 3,200千円×1人＝3,200千円												
予算額		財 源 内 訳							一般財源		前年との対比	
決定額	46,918								46,918	△369		
前年額	47,287								47,287			

事業内訳書

事業名	虐待通報等環境整備・啓発事業		
単位事業名	虐待通報等環境整備・啓発事業	予算額	46,918千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	46,918	△369	
合計	46,918	△369	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	34	0	事業者との連絡調整
需用費	837	0	チラシ、ポスター等の作成
役務費	4,246	636	通報ダイヤル通話料、ポスター等発送費用 通報ダイヤル普及啓発動画制作・配信費用
委託料	41,801	△1,005	電話システム保守費用、通報ダイヤル休日夜間業務委託
合計	46,918	△369	